

『男性型脱毛症(AGA)』説明書

男性型脱毛症の治療のためのお薬であるプロペシア・ザガーロは、厚生労働省が日本国内での使用を承認したお薬です。以下の説明をよくお読みいただき、治療の内容にご理解いただけましたら、同意書にご署名をお願い致します。

【治療法・効果】

これらのお薬は、1日1回の内服を継続することで薄毛の進行を遅らせる、または毛髪数の増加の効果が期待できる薬剤です。通常、効果が確認できるまで6ヶ月間、毎日1回飲み続ける必要があります。また、効果を継続させるためには継続的に服用することが大切です。

日本国内での48週間の臨床試験では、頭頂部の写真評価で半数以上の人に改善が認められています。なお、すべての方に効果があるわけではないことをあらかじめご理解ください。

【可能性のある副作用等】

このお薬では、まれに食欲不振、全身倦怠感(肝機能障害)等の症状があらわれる可能性(肝臓で代謝されるため、使用中に肝臓の酵素が上昇した報告があります。)があり、健康被害(場合によっては死に至る)が出る場合があります。

そのため、カウンセリング時に血液検査を受けていただくことで、安全にお薬を服用することができます。なお、これらのお薬を処方される前にすでに肝機能障害のある方も、担当医師にご相談ください。また体調変化の自覚時、もしくは医師が必要と認めた時点でも血液検査を行うことがあります。肝機能検査に異常があった場合にはAGA治療薬の服用を中止し、医療機関の受診が必要となります。

また、勃起力が弱くなったり、性欲減退や精液量の減少などの性機能に関する症状や、胃部不快感なども報告されています。副作用には人により程度が異なりますし、上記以外の副作用が発現する可能性もあります。

副作用など何か気になる症状や気がかりなことがありましたら、すぐに担当医師にお申し出ください。詳しい症状をお聞きし、直ちに適切な処置を行います。

なお、このお薬を服用中の患者さんでは、前立腺がん検査で測定されるPSAという検査の値が約50%低下することが知られています。このことから、このお薬を服用中に前立腺がん検査を受診される場合には、検査を実施する医療機関にこのお薬を服用していることを忘れずに知らせてください。

【その他の注意事項等】

AGA治療薬を割って飲まないでください。妊娠中の方がAGA治療薬を服用したり、破損した薬に触れて有効成分が吸収されたりすると、男子胎児の生殖器官等の正常発育に影響を及ぼすおそれがあります。また、AGA治療薬を割って服用した場合の安全性・有効性も保証されておりません。

AGA治療薬を服用中の方は献血ができません。献血をする場合は、服用中止または終了後1ヶ月間以上空けてください。

治療の間は、担当医師の指示に従ってください。また、これらのお薬を服用開始後、治療を継続するか否かについては、担当医師とご相談のうえお決めになってください。

なお、このお薬服用後でも、何かわからないことや知りたいこと、心配なことがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。